

# 静岡市立 飯田南こども園

園目標：自分が好き 友達が好き

重点目標：思いを伝えようとする子

子どもたちが遊んでいると、あちこちから聞こえてくる『あっ!』という声。『あ』という短い言葉のなかに、気付いたり、驚いたり、喜んだり…様々な気持ちがこめられています。今回は、子どもたちの色んな『あ!』を見つけました

おもしろい! たのしい! の!  
**あっ!**



砂場にトンネルと川を作った2歳児さん。水を流したら楽しそう!と水を運んできましたが、砂に水がしみ込んでしまい、なかなか川になりません。何度も何度も頑張って水を運び、ついに川ができました!



年中さんは、友達と協力して大きな山にトンネルを掘っています。もう少しであちとこちがつながりそう?覗き込んで、お互いに後どのくらい掘り進めたらいいか確認しています



シルエット劇を見た後、早速再現あそびをする年長さん。劇の時に教えてもらった影絵の作り方だけでなく、自分でどんな形ができるか試しています



それぞれ自分で作った鬼のお面をかぶり、節分ごっこをしています。隣のお友達も鬼のお面をしている事に気が付きました。“一緒”が嬉しい1歳児さんです



園庭で大きな氷を見つけました。触ってみたら、冷たくてびっくり!冬ならではの出会いを楽しんでいます



段ボールハウスに二人で一緒に入ったら、こんなに近くにお友達がいることに気が付いて、嬉しそうに顔を見合わせています。

友達と相談しながら、泥んこケーキを作っています。「トッピングはどうする?」「これ使ってみたら?」友達と一緒にアイディアがふくらんで、1人で作るより素敵なケーキが出来上がります。「できた!」と喜び合う姿も素敵です。



ドキドキ! の  
**あ…!**

製作遊びでは、こういう風になりたいというイメージを持って工夫する姿が見られます。年齢があがるにつれ、ひらめきが形になる過程を楽しめるようになってきます。



幼児クラスの遊びに刺激を受けて、少し難しいことにチャレンジすることを楽しんでます。落ちないように自分で気をつける事で、身体の動かし方が少しずつ分かってきます



友達と協力して、カプラを大きく積み上げる事ができました。壊さないように気をつけて積むにはどうしたらいいか、話し合う姿が見られます

ひらめいた! の  
**あ!**

